

令和8年度 府中市校長会

I 活動方針・重点事項等

本校長会は、小学校22校の校長で構成し、「ふるさと府中に誇りをもち、知性や感性を磨き、豊かな人間性を備え、心身ともに健康な子供たちを育てる」という府中市教育委員会の基本理念の下、「府中の教育を推進する校長会」として、一層充実した学校教育の推進を使命としている。また、子供たちの安全と成長のため、22校の全校長が一致団結し、校長連絡会をはじめ、情報交換や意見交換を密にして学校経営にあたっている。



府中市立教育センター
学びの多様化学校「かがやき」

II 活動・取組

1 校長会自主研修会

教育管理職等を目指す人材育成を目指し、年間を通して実施

- (1) 開 講 式 令和8年4月13日(月) 講話 府中市教育委員会教育長
対象：全校長、全副校長、教育管理職選考受験者、任用審査対象者
- (2) 論文指導 校長等が担当し、講義・演習及び個別指導実施(研修担当者が割り振りを計画)
- (3) 面接指導 7月中旬から9月にかけて実施
- (4) 閉 講 式 令和9年2月12日(金) 講話 府中市教育委員会指導室長

2 研究・研修活動

昨年度は、第69回東京都公立小学校長会研究発表会において、「これからの学校教育と学校経営の在り方～いじめ・不登校等対応の充実を目指して～」を主題に、「第3次府中市学校教育プラン」の方針に基づく学校経営を全校で推進し、社会を主体的・創造的によりよく生きる力の育成と、学びの機会を保障するための支援の在り方について提言した。

今年度は、22校を2つのグループに分け、Aグループ「危機管理体制」、Bグループ「次期学習指導要領に向けて」をテーマに、学校の喫緊の課題の解決に向けた研究を推進している。市内を多摩川が流れ、学校規模も様々な市立小学校各校の状況を踏まえた自然災害・事件事故等への危機管理体制の構築、「裁量的な時間」の導入など大きな変革が見込まれる次期学習指導要領の円滑な実施に向けて、学校として、校長として準備すべきことについて、アンケート調査や実践事例の収集等に基づきながら研究を進めている。

III 地区の特色

校長会として、府中市立学校の教育課程編成に向けたグランドデザインに示された「発見すること」「対話すること」「決定すること」「表現すること」を具現化した取組を推進するとともに、府中市教育委員会が設定した「熱中症予防要配慮期間」に基づく熱中症予防対策を徹底している。

また、校長役員会と教育委員会との打ち合わせ会を月1回設け、地区教育委員会との連携を深めている。全校長が府中市PTA連合会の理事であり、研修会に助言者として参加するほか、市教委主催や市後援団体主催の行事をはじめ、青少対各地区委員会、民生児童委員、各スポーツ団体等の諸団体との連携や、地域特有の行事等、学校の代表者であると同時に校長会の一員として連携し、責任ある役割を果たしている。